

<参考>現在の甲子園歴史館について

野球文化の振興と野球ファンの裾野拡大を目的に、春・夏の高校野球、阪神タイガース、甲子園球場の歴史を伝える展示施設として2010年3月に開業。現在の史料の収蔵数は約4,000点（うち展示品は約800点）、展示面積は約1,200㎡。貴重な史料、写真、映像による展示のほか、ドラフト指名選手の気分が味わえる「ドラフト体感コーナー」、VR映像、トリックアート等の体感型コンテンツも強化している。



<営業時間> 10:00～18:00（11月～2月は10:00～17:00）

※入館は閉館時間の30分前まで

※催物により変更となる場合あり

<休館日> 月曜日（試合開催日、祝日を除く。）、年末年始（2019年12月26日（木）～2020年1月3日（金））、メンテナンス休館（2020年2月3日（月）～10日（月））

<入館料> おとな600円、こども300円（いずれも税込み）

<場所> 阪神甲子園球場 外周16号門横

© ホームページ <https://koshien-rekishikan.hanshin.co.jp>